

ぜん ぎょう じ
善巧寺報



月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660
榎本明覚



大田原の唐辛子・ロゴマーク

東京教区の食材

～ 唐辛子 ～

▼二〇一三年八月一日▲

定例法座 毎月 十一日

盂蘭盆会(歓喜会)

◎八月十一日(祝)午後四時 於本堂

※昨今の気候変動による猛暑のため、八月の定例法座は、うらぼんえ かんぎえ盂蘭盆会(歓喜会)として午後四時から行います。

日程

午後四時 法要 重誓偈(律曲) じゆうせいげ りつきよく

午後四時半 法話 (法輪会館に移動)

「幸福感を育てる」報恩感謝」

午後五時 報恩堂お盆勤行(永代納骨報恩堂前)

※雨天中止

当日は本堂を提灯でお飾りしてお勤めします。酷暑でございます。参拝に当たってはご自身の体調を最優先に。ご無理なきようお願いいたします。

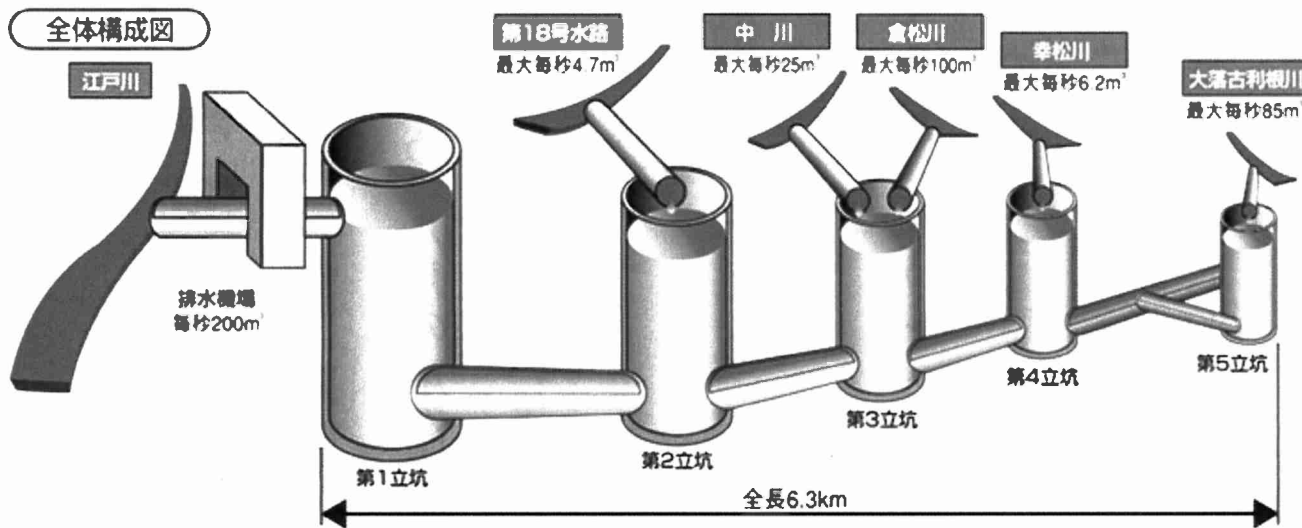
◆◆春日部だより◆◆

◎暑中お見舞い申し上げます。連日、最高気温が37℃越える猛烈な暑さ。例年手を焼く草刈りですが、雑草たちも葉っぱがしなしなで元気なし。人も植物も一雨ほしいところ。門徒の皆様方におかれましては、熱中症にならないよう水分塩分補給にお気をつけ頂き、どうかお身体ご自愛下さいますよう。

◎二週間にわたる七月のお盆参詣でも一日も雨の日がなく、いつたい梅雨とは何だったのだろうか?と思いつつの道中でした。お仏壇の部屋を涼しくしておいて下さったり、冷たいものをご用意下さったり、温かい(冷たい?)お気遣い、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。



◎善巧寺本堂の裏を流れる川は正式には「大落古利根川(おおおとしふるとながわ)」と言います。「大落」とは、大きな農業排水路の意味です。春々秋の稲作シーズンには、水門(古利根堰)を閉じ満々と水をたたえるため「氾濫しそうじゃない?」と心配される方もいらつしやるでしょう。逆に冬場の古利根川を「ご覧になると」「一級河川なのに水少なくなない?」と思われるかも知れません。これは堰を開放すると、より低い所を流れる中川に水が流入するため起こります。中川・綾瀬川氾濫の恐れで堰を閉じるような事があれば古利根川も増水しますがそのような非常時のために「首都圏外郭放水路」が作られています。第五く第一立坑は地下河川で繋がっていて、最終的には通称「地下神殿」と呼ばれる調圧水槽に送られ、強大なポンプによって余裕のある江戸川に排水されます。見学会(インフラツアー)も人気です。詳しくは、gaikaku.jp をご覧ください。



みほとけ会

＊ポジティブコキョロ

Project

＼ ZOOM ミーティング ＼

毎月第一第三木曜午後八時

参加ご希望の方は、

jetfidget@gmail.com

かほ